



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月1日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	25,718	△12.6	△1,360	—	△1,319	—	△912	—
26年3月期第1四半期	29,417	△14.1	△115	—	△115	—	△819	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △1,003百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △876百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△10.80	—
26年3月期第1四半期	△9.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	89,036	54,823	61.5	647.78
26年3月期	90,624	57,263	63.1	676.65

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 54,756百万円 26年3月期 57,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,800	5.3	1,400	—	1,400	—	800	—	9.46
通期	144,000	1.1	5,200	65.5	5,200	47.0	3,100	215.3	36.67

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	86,000,000株	26年3月期	89,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,470,825株	26年3月期	4,470,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	84,529,175株	26年3月期1Q	87,461,541株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(その他注記事項)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ（E N T）市場では、全体的に予想に反して案件の動きが遅く、低調に終わりました。ただし、仮想化やワークスタイル改革関連の案件は堅調に増加しております。通信事業者（S P）市場では、回線設備向け案件が昨年度に引き続き減少傾向で推移しました。パブリック（P U B）市場では、前年を下回るものの中央省庁・自治体向けの共通基盤化案件を中心に順調に推移しました。パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社－N O P）では、中規模向け商品の拡充により、堅調に推移しました。

当第1四半期連結累計期間における受注高は、325億74百万円（第2四半期累計予想進捗率45.2%）となりました。内訳としては、E N T市場で63億38百万円（第2四半期累計予想進捗率29.6%）、S P市場で81億77百万円（第2四半期累計予想進捗率38.6%）、P U B市場で124億51百万円（第2四半期累計予想進捗率67.7%）、パートナー事業で55億14百万円（第2四半期累計予想進捗率50.1%）、その他で92百万円となりました。

売上高は、257億18百万円（第2四半期累計予想進捗率38.5%）となりました。内訳としては、E N T市場で74億53百万円（第2四半期累計予想進捗率36.5%）、S P市場で99億11百万円（第2四半期累計予想進捗率46.8%）、P U B市場で47億21百万円（第2四半期累計予想進捗率32.1%）、パートナー事業で35億22百万円（第2四半期累計予想進捗率33.5%）、その他で1億9百万円となりました。

受注残高は、619億61百万円となりました。内訳としては、E N T市場で155億77百万円、S P市場で143億3百万円、P U B市場で240億55百万円、パートナー事業で79億71百万円、その他で53百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第1四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が157億68百万円（第2四半期累計予想進捗率52.4%）、プラットフォーム商品群が60億48百万円（第2四半期累計予想進捗率44.2%）、サービス商品群は107億57百万円（第2四半期累計予想進捗率38.1%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が110億13百万円（第2四半期累計予想進捗率39.6%）、プラットフォーム商品群が28億36百万円（第2四半期累計予想進捗率22.3%）、サービス商品群は118億67百万円（第2四半期累計予想進捗率45.1%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が158億59百万円、プラットフォーム商品群が81億51百万円、サービス商品群は379億50百万円となりました。

③損益の状況

売上高の減少に伴い、売上総利益は61億72百万円（第2四半期累計予想進捗率38.1%）に留まり、販売費及び一般管理費は75億32百万円と前年並みの水準でしたが、営業損失は13億60百万円、経常損失は13億19百万円、四半期純損失は9億12百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は890億36百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億87百万円の減少(1.8%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は771億97百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億83百万円の減少(1.8%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が119億93百万円減少し、一方で、現金及び預金と有価証券が合計で27億67百万円、たな卸資産が56億82百万円それぞれ増加したことによるものです。また、固定資産は118億38百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億4百万円の減少(1.7%減)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は342億13百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億52百万円の増加(2.6%増)となりました。これは主に、前受金が63億68百万円増加し、一方で、買掛金が43億37百万円、賞与引当金が7億48百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は548億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて24億40百万円の減少(4.3%減)となりました。これは主に、四半期純損失を9億12百万円計上したことと、配当金14億36百万円の支払いにより利益剰余金が23億49百万円減少したことによるものです。

また、自己株式の消却を23億60百万円行ったことにより、利益剰余金が23億60百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年4月25日に公表しました平成27年3月期通期の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,184	18,952
受取手形及び売掛金	37,226	25,232
有価証券	2,999	4,999
商品	9,311	6,214
未着商品	566	425
未成工事支出金	1,769	10,751
貯蔵品	90	29
繰延税金資産	974	1,515
その他	7,465	9,080
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	78,580	77,197
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,845	3,881
その他	1,930	1,895
有形固定資産合計	5,775	5,776
無形固定資産		
のれん	207	153
その他	1,653	1,694
無形固定資産合計	1,860	1,847
投資その他の資産		
投資有価証券	875	866
繰延税金資産	1,374	1,343
その他	2,166	2,009
貸倒引当金	△8	△4
投資その他の資産合計	4,407	4,215
固定資産合計	12,043	11,838
資産合計	90,624	89,036

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,067	11,730
リース債務	1,041	1,094
未払金	1,253	758
未払法人税等	564	220
前受金	9,913	16,282
賞与引当金	1,768	1,020
役員賞与引当金	7	—
資産除去債務	10	—
その他	910	1,050
流動負債合計	31,537	32,155
固定負債		
リース債務	1,040	1,296
資産除去債務	321	330
その他	462	429
固定負債合計	1,823	2,057
負債合計	33,361	34,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	28,926	24,215
自己株式	△3,518	△1,157
株主資本合計	57,141	54,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
繰延ヘッジ損益	61	△28
その他の包括利益累計額合計	55	△34
新株予約権	66	66
純資産合計	57,263	54,823
負債純資産合計	90,624	89,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	29,417	25,718
売上原価	22,123	19,545
売上総利益	7,294	6,172
販売費及び一般管理費	7,409	7,532
営業損失(△)	△115	△1,360
営業外収益		
受取利息	5	2
販売報奨金	17	59
為替差益	—	4
その他	11	10
営業外収益合計	34	77
営業外費用		
支払利息	14	15
持分法による投資損失	2	6
為替差損	15	—
貸倒引当金繰入額	△0	△0
その他	1	15
営業外費用合計	34	36
経常損失(△)	△115	△1,319
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	45	8
投資有価証券評価損	2	3
特定案件損失	870	—
特別損失合計	919	12
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,035	△1,332
法人税、住民税及び事業税	48	41
法人税等調整額	△291	△460
法人税等合計	△242	△419
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△792	△912
少数株主利益	27	—
四半期純損失(△)	△819	△912

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△792	△912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	△85	△89
その他の包括利益合計	△84	△90
四半期包括利益	△876	△1,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△904	△1,003
少数株主に係る四半期包括利益	27	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年4月25日開催の取締役会決議に基づき、平成26年6月20日付で自己株式3,000,000株の消却を行っております。これにより、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,360百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金24,215百万円、自己株式が1,157百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,444	12,664	5,127	3,756	28,993	424	29,417	—	29,417
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4	—	3	13	21	203	225	△225	—
計	7,449	12,664	5,131	3,769	29,014	628	29,642	△225	29,417
セグメント利益又は 損失(△)	△100	719	△644	△71	△97	86	△11	△103	△115

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△103百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△103百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,453	9,911	4,721	3,522	25,608	109	25,718	—	25,718
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3	—	—	0	3	422	425	△425	—
計	7,456	9,911	4,721	3,522	25,611	531	26,143	△425	25,718
セグメント利益又は 損失(△)	△290	832	△1,759	△66	△1,282	110	△1,172	△188	△1,360

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△188百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△188百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称について「E P事業」を「ENT事業」、「A P事業」を「PUB事業」にそれぞれ変更しております。

また、セグメント別の損益をより明確に管理するために、組織変更を行っております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ENT事業」で146百万円増加、「SP事業」で146百万円減少しております。

なお、前第1四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(その他注記情報)
 (四半期連結貸借対照表関係)
 有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
コマーシャル・ペーパー	2,999百万円	4,999百万円
計	2,999	4,999

(四半期連結損益計算書関係)
 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
給与手当	2,669百万円	2,679百万円
賞与引当金繰入額	781	833
賃借料	817	702
減価償却費	300	329
のれん償却額	50	53